

## 防波堤から海中転落した男性を救助

平成23年10月16日(日)早朝、今治市天保山町1丁目の今治港東防波堤上から男性1名(69歳)が誤って海中転落しました。

これを目撃した付近釣り人の男性会社員等は、ただちに118番通報を行うとともに、防波堤に備え付けてあった救命浮環を転落者へ投げ渡し、海保救助艇が到着するまでの間、転落者を救命浮環に掴まえさせ、声をかけながら励まし続けました。

転落した男性は、海中転落してから約20分後の午前6時34分、当部巡視艇いよなみ乗組員により無事救助され、病院へ搬送されました。

診断の結果、男性は若干の低体温症が認められましたが、意識ははっきりしており怪我も無いことから、入院等の必要は無いとのことでした。

男性は高齢で、救命胴衣を着用していませんでしたが、付近で事故を目撃した釣り人がただちに118番通報し、とっさの判断で救命浮環を転落者へ投げ渡したことにより、保安部の迅速な対応ができ、怪我もなく無事救助することができました。

「海辺でレジャーを楽しむ時には、必ず救命胴衣を着用しましょう！」

### 【事故位置図:今治港】 転落・救助場所



### 【現場写真:救助中の状況】

